# **JavaScript** による **End-to-End** セキュリティ 第3回 公開鍵暗号はどうやって使えばいいのか? 編 **PNG** になってんのは **PDF** に修正しとくこと

栗原 淳

2019年10月17日

# はじめに

#### はじめに

#### 第1回と第2回では

- End-to-End (E2E) セキュリティの原則と必要性
- Web サイトでの E2E セキュリティ実践のため、JavaScript で暗号 (AES) を正しく・安全に利用する方法

を勉強した。

ところで、AES(共通鍵暗号) とは別に、「公開鍵暗号」というのが存在する。

#### 公開鍵暗号って?

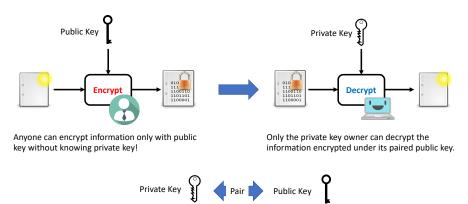
既知だと思うが、まずざっと定義しておく。

#### 定義: 公開鍵暗号

以下のステップで暗号化・復号が行われる暗号方式のこと

- 特殊な数学的条件を満たす鍵ペア「公開鍵 PK と 秘密鍵 SK」を生成
- PK は公開、SK は秘匿
- **3** データ D を PK によって暗号化して、暗号化データ X を生成
- **4** X は SK によってデータ D に復号される。

暗号化・復号の鍵を分けて、暗号化の鍵を公開してしまうことでパスワードなどの共有が不要になる。



⇒ AES などにはない、非常に強力な暗号化の概念。現代のセキュリティインフラはこれで成り立っていると言っても過言ではない。

今回は正しく・安全に公開鍵暗号を使っていくためのお話。

#### この講義で最終的に学びたいこと

- 公開鍵暗号はどういうものか。AES と比べた pros/cons。
- RSA 暗号と楕円曲線暗号 1 の違い。
- AESと公開鍵暗号を組み合わせてデータを暗号化するために。

細かい話もするが、数式は使わない。

「イメージ」と「コードの流れ&その流れの必要性」をつかめるようにする。

<sup>&</sup>lt;sup>1</sup>楕円曲線 Diffie-Hellman を取り上げる

## この講義の対象と事前準備

#### 対象:

- 暗号・セキュリティ技術に興味がある初学者
- Web に暗号技術を導入したい Web 系のエンジニア

#### 必須ではないが触って楽しむのには必要な事前準備:

- Bash. Git が使えるようになっていること
- Node.js, npm, yarn が使えるようになっていること
- Google Chrome 系ブラウザ and/or Firefox が利用可能なこと

# 公開鍵暗号の使い方 事始め

### 公開鍵暗号の種類

公開鍵暗号の定義「<u>特殊な数学的条件</u>を満たす鍵ペアを生成」 』

この「数学的条件」に複数の種類が存在。

JavaScript に限らず、各種環境で利用可能な代表的な公開鍵暗号:

- 素因数分解に関する条件
  - → RSA 暗号
- 楕円曲線上の離散対数に関する条件
  - → 楕円曲線暗号 (Elliptic Curve Diffie-Hellman; ECDH)

この2つの使い方、注意ポイントを今回は取り上げる。

### RSA暗号のさわり

# RSA Cryptography

言わずもがな、公開鍵暗号の代表的な手法

- 1977 年、Rivest-Shamir-Edelman の3名により発明。2000年 に特許期間満了(現在特許フリー)。暗号化以外に「署名」の 手法への応用も有名。
- RFC 8017 (PKCS#1 v2.2)、ANSI X9.31、IEEE 1363、 CRYPTREC 等、各所で標準に採用。
- 鍵長は 1024-4096bits が標準的に使われている。<sup>2</sup>
- 暗号化・署名の際には、元のデータにパディングが必要。パ ディング方法によりセキュリティが大きく左右される。3

<sup>2</sup>原理的には無限に伸ばせる。

<sup>&</sup>lt;sup>3</sup>RSA-OAEP(暗号化)、RSA-PSS(署名) が現状ベターな方法。これを話す。

### 楕円曲線暗号のさわり

## Elliptic-Curve Cryptography

楕円曲線という数の世界での「離散対数」を使った方式の総称4

- 1985 年頃、Victor Miller、Neal Koblitz により独立に考案。
- Diffie-Hellman(DH)<sup>5</sup> を楕円曲線上で実行するのが ECDH、 DSA<sup>6</sup> を楕円曲線上で実行するのが ECDSA。
- RFC8442、CRYPTREC、IEEE P1363 等で標準化。TLS や Bitcoin など多方面で利用。
- 鍵長は 256–512bits が標準的に使われている。
- ECDH は「ECDH-Ephemeral」という方法で実行することで、 普通に使うより<mark>安全性が大きく向上</mark>する。<sup>7</sup>

Jun Kurihara E2E Security with JS 03 Oct. 17, 2019

<sup>4</sup>普通に離散対数問題を使うより、楕円曲線上でやることで安全性を担保する鍵長が短くなる。

<sup>&</sup>lt;sup>5</sup>RFC2631 https://tools.ietf.org/html/rfc2631

<sup>&</sup>lt;sup>6</sup>NIST FIPS 186-4 https://nvlpubs.nist.gov/nistpubs/FIPS/NIST.FIPS.186-4.pdf

<sup>&</sup>lt;sup>7</sup>Forward Secrecy(第 1 回のスライド参照) を担保する。

#### AES と比べた公開鍵暗号の Pros/Cons

何でもかんでも公開鍵暗号、で良さそうな気もしてくるが…

	Pros	Cons
AES	・安全性を担保する鍵長が短	・パスワードなどの事前共有
	い (128bits~)	が必要
	・一般的に <mark>高速</mark> ・SoC での最	
	適化も望める <sup>8</sup>	
公開鍵	・パスワードなどの秘密情報	・安全性を担保する鍵長が長
暗号	の事前共有が不要	い (RSA: 2048bits~)
		・一般的に非常に遅い・重い

⇒ 使い所を考えて組み合わせて使う、もしくは場合に応じて使い分けないと実用に耐えないシステム・サービスが出来上がる。

<sup>&</sup>lt;sup>8</sup>Intel AES-NI

# 安全性を担保する鍵長が大きく違うのはどういうこと?

AES と比べた RSA・楕円曲線暗号の鍵のビット長比較 $^9$ 。横 $^1$ 行がだいたい同じくらいの安全性と言われる。

AES	RSA	楕円曲線
128	3072	256–383
192	7680	384–511
256	15360	512-

AES に比べて、<mark>楕円曲線で倍、RSA に至っては 24 倍以上</mark>の鍵長を使わないと、同じくらいの安全性を担保できない。

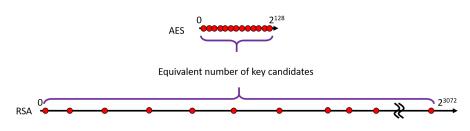
※ 鍵長は長ければ長いほど処理がどんどん重く・遅くなっていく…

Jun Kurihara E2E Security with JS 03 Oct. 17, 2019

<sup>&</sup>lt;sup>9</sup>Recommendation for Key Management, Special Publication 800-57 Part 1 Rev. 4, NIST, 01/2016. https://csrc.nist.gov/publications/detail/sp/800-57-part-1/rev-4/final

「AES-128 が、RSA-3072 と同じくらい」というイメージは、以 下のように説明できる。

- AES: 数値 =  $0, 1, ..., 2^{128} 1$  のうち、どれか 1 つが鍵。
- RSA: 特殊な条件を満たす数 = 素数 2 個の積 (合成数) を選んで、公開・秘密鍵を求める。



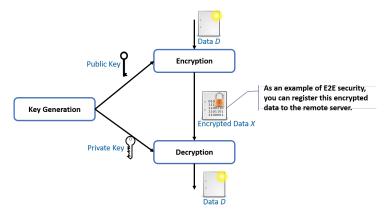
総当たりした時に「当たる」確率を揃えるには、RSA はその分巨大な数まで候補にしないとならない。

# サンプルコードの準備

Oct. 17, 2019

#### 準備

細かく暗号化の説明を聞きつつ、手を動かすため、まず環境準備。 今回は、JavaScript (Node.js) を使って手元で公開鍵暗号化・復号。



前回・前々回使った「リモートサーバに登録する」というところは、簡略化のため端折ってる。興味があれば、前回のコードを公開鍵暗号に拡張して、E2E セキュリティしてみよう!

Jun Kurihara E2E Security with JS 03 Oct. 17, 2019

## 環境

#### 以下の環境が前提:

- Node.js (> v10) がインストール済。yarn が使えること。 10
- ブラウザとして、Google Chrome (系ブラウザ)、もしくは Firefox がインストール済み
- Visual Studio Code や WebStorm などの統合開発環境がセットアップ済みだとなお良い。

<sup>10</sup>インストールコマンド: npm i -g yarn

# JavaScript プロジェクトの準備

■ プロジェクトの GitHub リポジトリ 11 を Clone

\$ git clone https://github.com/zettant/e2e-security-03
\$ cd e2e-security-03/sample

■ 依存パッケージのインストール

\$ yarn install

■ ライブラリのビルド

\$ yarn build

Jun Kurihara

<sup>&</sup>lt;sup>11</sup>https://github.com/zettant/e2e-security-03

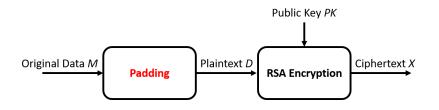
# RSA暗号を使ってみよう

### RSA暗号を使うためのお作法

#### RSA 暗号化の制限

データDと、公開鍵PKとが、同じビット長でなければならない

 $\Rightarrow$  RSA 暗号化の前には、まず元データへのパディング $^{12}$  が必要。



RSA 暗号化には、前処理としてのパディングの選択が最重要のお作法。

<sup>&</sup>lt;sup>12</sup>長いデータの場合は切断…

RSA向けに主として2種類のパディング方法が知られている。13

- PKCS#1-v1.5 Padding
- Optimal Asymmetric Encryption Padding (OAEP)

Jun Kurihara E2E Security with JS 03 Oct. 17, 2019

<sup>&</sup>lt;sup>13</sup>共に PKCS#1 (RFC8017) で標準化。https://tools.ietf.org/html/rfc8017

#### PKCS#1-v1.5 Padding

- RSA 暗号化と組み合わせると、RSAES-PKCS1-v1\_5。
- 元データ M に、公開鍵長まで以下のようなパディングを付与。

 $D = 0 \times 00 \parallel 0 \times 02 \parallel \text{RandomSequence} \parallel 0 \times 00 \parallel M$ 

- 暗号化データを任意に改変でき、復号者に復号成功・失敗を確認させられる時、元データを復号される脆弱性が知られている。<sup>14</sup>
- PKCS#1 (RFC8017)で「後方互換性のため以外では使用するな」 と明示的に記載。CRYPTREC においても推奨暗号方式リストから ドロップ。<sup>15</sup>

# 基本的に使うな

http://archiv.infsec.ethz.ch/education/fs08/secsem/Bleichenbacher98.pdf。

Jun Kurihara

<sup>&</sup>lt;sup>14</sup>Bleinchenbacher Attack

<sup>15</sup>https://www.cryptrec.go.jp/method.html

#### Optimal Asymmetric Encryption Padding (OAEP) 16

- RSA 暗号化と組み合わせて、RSA-OAEP、もしくは RSAES (RSA Encryption Scheme) OAEP と呼ぶ。
- 元データ M とランダムシードに対して、All or Nothing Transform (AONT) を実行し、D を公開鍵ビット長まで膨らませる。

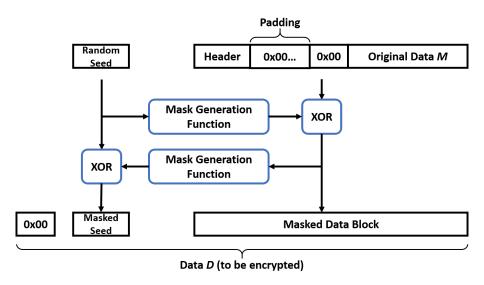
D = AONT(M, RandomSeed)

 PKCS#1-v1.5 Padding の脆弱性は潰されている。実用の上ですぐに 致命的な脆弱性は知られていない。PKCS#1 (RFC8017) では、新規 アプリは OAEP を利用することと明記。

# 今はRSA なら OAEP 使っとけば間違いない

<sup>&</sup>lt;sup>16</sup>M. Bellare and P. Rogaway, "Optimal Asymmetric Encryption," in Proc. EUROCRYPTO 1994, pp. 92–111, LNCS 950, 1994.

### 参考: OAEP のイメージ図



逆変換は Masked Seed, Masked Data Block が両方揃えば可能。

Jun Kurihara E2E Security with JS 03 Oct. 17, 2019

# JavaScript で RSA-OAEP 暗号化をしてみよう

RSAES-OAEP は、WebCrypto API(ブラウザ) でも、Node.js Crypto でもネイティブサポートされている。<sup>17</sup>

Jun Kurihara

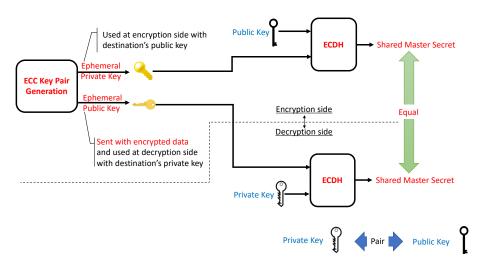
<sup>&</sup>lt;sup>17</sup>RSAES-PKCS1-v1<sub>-</sub>5 もサポートされている。

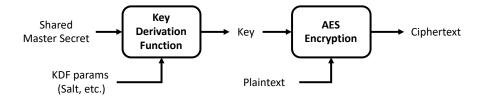
精円曲線暗号 (ECDH) を使ってみよう ECDH(楕円曲線 DH) は、公開鍵暗号というより「匿名での鍵共有方法」というイメージ。

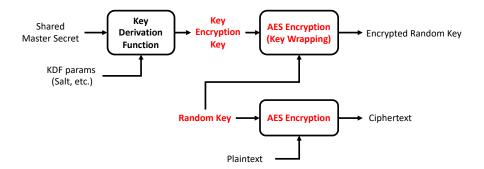
#### ECDHって何?

TLS https://tools.ietf.org/html/rfc8422
JOSE だと Concat KDF を使うだけ。
https://tools.ietf.org/html/rfc8037
直接 Concat KDF を暗号化の鍵にするか、あるいは Concat KDF の
結果を AESKW の鍵として Content Encryption Key を暗号化する
のに使う。

# **ECDH Ephemeral (ECDHE)**







### ECDH によるデータ暗号化をしてみよう

今回は HKDF で暗号化してみる。

# AESと公開鍵暗号のいいとこ取り

## 公開鍵暗号と AES の比較

#### ハイブリッド暗号化

AES の暗号化データをガンガン使い回せる! msgpack-light を使ったコードを提供

# まとめ

#### まとめ

お疲れ様でした。

■ 公開鍵暗号を利用する際のお作法を学んだ。

Oct. 17, 2019